

行政評価に関する職員意識調査質問項目別回答数及び回答内容

最初に、あなた御自身のことについてお伺いします。

F 1 年齢

1 10代(0人、0%) 2 20代(26人、9.3%) 3 30代(48人、17.1%)

4 40代(118人、42.0%) 5 50代(88人、31.3%)

回答なし(1人、0.4%) 合計(281人)

F 2 職層 1 部長級(18人、6.4%) 2 課長級(41人、14.6%)

3 係長級(128人、45.6%) 4 一般職員(92人、32.7%)

回答なし(2人、0.7%) 合計(281人)

F 3 職務内容

1 主に区民と接する仕事(117人、41.6%)

2 時々区民と接する仕事(95人、33.8%)

3 通常は区民と接しない仕事(69人、24.6%)

回答なし(0) 合計(281)

F 4 評価表

1 事務事業評価表を記載したことがある(162、57.7%)

2 事務事業評価表を記載したことがない(114、40.6%)

回答なし(5、1.8%) 合計(281)

F 5 居住地域

1 杉並区内在住(居住年数_____年)(66人、23.5%)

2 過去に杉並区内に住んだことはあるが今は区外在住(90人、32.0%)

3 現在も過去も杉並区外在住(122人、43.4%)

回答なし(3、1.1%) 合計(281)

杉並区では平成11年度からすべての事務事業を対象とした「事務事業評価」が行われています。

また、現在、施策や政策を対象としたより包括的な「政策評価」や、区民参加などによる外部評価といった「行政評価（行政活動の成果を数値目標などによって示す制度。事務事業評価と政策評価をまとめて称する）」制度の導入が検討されています。

Q 1 杉並区では現在、「事務事業評価」のさらなる充実と「政策評価（事務事業の上位にある施策と政策を対象とした評価）」導入に向けて「行政評価検討委員会」が設置され、定期的に討論が行われています。このことについて、最もあてはまると思われるもの一つに をつけて下さい。

- 1 知っていたし関心もある（141、50.2%）
- 2 知っていたが関心はない（89、31.7%）
- 3 知らなかった（50、17.8%）

回答なし（1、0.4%） 合計（281）

行政評価の認知度では、関心が薄い、知らなかったをあわせると、約半数になり、一層の情報提供、共有が必要である。

Q 2 「杉並区では現区長主導のもと、『行政評価（「事務事業評価」「政策評価」の総称）』が導入された」という意見がありますが、このような意見に対して、どう思いますか。
一つに をつけて下さい。

- 1 そう思う（82、29.2%） 2 少しそう思う（84、29.9%）
- 3 あまりそう思わない（54、19.2%） 4 まったくそう思わない（11、3.9%）
- 5 どちらともいえない（22、7.8%） 6 わからない（26、9.3%）

回答なし（2、0.7%） 合計（281）

行政評価の導入について現区長の主導であるかどうかの印象では、6割近い人が、区長のリーダーシップによるという印象を抱いている。

Q 3 「行政評価」の導入の社会的な背景として、影響が大きいと思うものから順に3つ以内を選び、空欄に番号を記入して下さい。

- 1 経済の低迷による税収の伸び悩み（89、31.7%）（37、13.2%）（30、10.7%）
- 2 全国的な潮流 （31、11.0%）（23、8.2%）（29、10.3%）
- 3 区民からの行政への不信感 （23、8.2%）（40、14.2%）（32、11.4%）

- 4 区民に対するアカウンタビリティ(説明責任) (84、29.9%) (66、23.5%) (55、19.6%)
 - 5 現行の行政システムの行き詰まり (33、11.7%) (46、16.4%) (39、13.9%)
 - 6 民間の手法をとりいれようという動き (16、5.7%) (57、20.3%) (70、24.9%)
 - 7 その他 () (3、1.1%) (3、1.1%) (2、0.7%)
 - 8 わからない(0、0%) (1、0.4%) (1、0.4%)
- 回答なし(2、0.7%) (8、2.8%) (23、8.2%)

影響の強さの順に、

--	--	--

導入の社会的背景としては、区民に対するアカウンタビリティ(説明責任)、経済の低迷による税収の伸び悩み、民間の手法をとりいれようという動き、現行の行政システムの行き詰まりをあげている。

Q4 「行政評価」の目的のうち、何を重要視すべきだと思いますか。重要であると思うものから順に3つ以内で選び、空欄に番号を記入して下さい。

- 1 行政の質を高める (77、27.4%) (37、13.2) (46、16.4%)
 - 2 行政の効率性を高める (76、27.0%) (82、29.3) (36、12.8%)
 - 3 職員の意識改革 (45、16.0%) (46、16.4%) (57、20.3%)
 - 4 組織風土の改善 (7、2.5%) (20、7.1%) (21、7.5%)
 - 5 支出の削減 (9、3.2%) (18、6.4%) (21、7.5%)
 - 6 アカウンタビリティ(説明責任)の向上 (52、18.5%) (49、17.4%) (49、17.4%)
 - 7 職員の政策形成能力の向上 (11、3.9%) (22、7.8%) (31、11.0)
 - 8 その他 () (0、0.0%) (0、0.0%) (3、1.1)
 - 9 わからない(2、0.7%) (0、0.0%) (0、0%)
- 回答なし(2、0.7%) (7、2.5%) (17、6.0%)

重要だと思うものから順に、

--	--	--

重要視すべき行政評価の目的は、行政の効率性を高める、行政の質を高める、アカウンタビリティ(説明責任)、職員の意識改革が上げられている。

Q5 「行政評価」が職員に定着するために中心的な役割を担う人物は誰だと思いますか。

一つに をつけて下さい。

- 1 区長 (5、1.8%) 2 部長級職員 (8、2.8%) 3 課長級職員 (119、42.3%)
4 係長級職員 (90、32.0%) 5 一般職員 (40、14.2%) 6 その他 (5、1.8%)
7 わからない (8、2.8%)
回答なし (6、2.1%) 合計 (281)

行政評価で中心的な役割を果たす職は、課長級職員、係長級職員、一般職員の順で上げられている。

Q 6 行政に対する評価は誰が主体となって行うべきだと考えますか。必要だと考える選択

肢すべてに をつけて下さい。はいくつでもかまいません。

- 1 (政策・施策・事務事業の)担当課 (142、50.5%)
2 評価を専門とする課(部) (70、24.9%)
3 区役所の職員以外の専門家・有識者 (156、55.5%)
4 議会 (49、17.4%)
5 NPOや市民団体 (55、19.6%)
6 区民 (163、58.0%) 7 その他 (9、3.2%) 8 わからない (6、2.1%)
回答なし (2、0.7%)

Q 7 「行政評価」が行われるにあたって、必要であると思うことから順に3つ以内で選び、

空欄に番号を記入して下さい。

- 1 専門家の協力や参加 (52、18.5%) (43、15.3%) (58、20.6%)
2 区民の協力や参加 (48、17.1%) (46、16.4%) (44、15.7%)
3 十分な予算の確保 (5、1.8%) (4、1.4%) (9、3.2%)
4 評価に関する職員への研修・勉強会 (89、31.7%) (64、22.8%) (23、8.2%)
5 区役所内での情報の共有 (50、17.8%) (63、22.4%) (45、16.0%)
6 他の自治体における先例の考察 (3、1.1%) (10、3.6%) (14、5.0%)
7 他の自治体職員との協力や研修・勉強会 (2、0.7%) (4、1.4%) (13、4.6%)
8 各課間の協力 (13、4.6%) (16、5.7%) (25、8.9%)
9 その他 (8、2.8%) (6、2.1%) (1、0.4%)
10 わからない (6、2.1%)

回答なし（5、1.8%）（25、8.9%）（49、17.4%）

必要だと思うものから順に、

--	--	--

行政評価に必要なこと、3つ選んだ中で多い順に、評価に関する職員への研修・勉強会、区役所内での情報の共有、専門家の協力や参加となっている。

Q 8 実際に行われた「評価結果」は以下の選択肢の中のどれに活用されるべきだと思いますか。あてはまるものすべてにをつけて下さい。はいくつでもかまいません。

- 1 新たな政策（施策・事務事業）の策定（159、56.6%）
- 2 これまでの政策（施策・事務事業）の改善（230、81.9%）
- 3 これまでの政策（施策・事務事業）の廃止や縮小（192、68.3%）
- 4 今後の評価活動（48、17.1%）
- 5 新たな政策目標の設定（134、47.7%）
- 6 区民の満足度測定（77、27.4%）
- 7 予算（87、31.0%）
- 8 組織管理（59、21.0%）
- 9 人事管理（36、12.8%）
- 10 その他（1、0.4%）
- 11 わからない（6、2.1%）

回答なし（6、2.1%）

評価結果の活用法としては、これまでの政策の改善、これまでの政策の廃止、縮小、新たな政策の策定、新たな政策目標の設定となっている。

Q 9 「行政評価」の実施に対して、あなたはどのように思いますか。あてはまるもの一つにをつけて下さい。

- 1 賛成（110、39.1%）
- 2 やや賛成（88、31.3%）
- 3 やや反対（13、4.6%）
- 4 反対（10、3.6%）
- 5 どちらともいえない（47、16.7%）
- 6 わからない（9、3.2%）

回答なし（4、1.4%） 合計（281）

行政評価の実施について、賛成とやや賛成を含めると、71.5%の職員が肯定的にとらえている。

Q10 「行政評価」のメリットについて以下の選択肢の中から2つ以内で選び、をつけて下さい。

- 1 各課同士の理解につながる (10、3.6%)
- 2 仕事への正しい評価につながる (119、42.3%)
- 3 区民の満足度があがる (29、10.3%) 4 仕事の効率が高まる (80、28.5%)
- 5 仕事へのやりがいが増す (6、2.1%)
- 6 支出削減につながる (33、11.7%) 7 職員の能力向上につながる (28、10.0%)
- 8 区民へのアカウンタビリティ (説明責任) を果たせる (142、50.5%)
- 9 良い面はない (9、3.2%)
- 10 その他 (9、3.2%) 11 わからない (20、7.1%)
- 回答なし (10、3.6%)

「行政評価」のメリットについては、区民へのアカウンタビリティ(説明責任)を果たせる、仕事への正しい評価につながる、仕事への効率が高まるとなっている。

Q11 「行政評価」のデメリットについて以下の選択肢の中から2つ以内で選び、をつけて下さい。

- 1 支出増大につながる (8、2.8%)
- 2 一部の職員の負担が大きくなると考えられる (101、35.9%)
- 3 仕事量が増える (56、19.9%) 4 そもそも行政に評価はなじまない (11、3.9%)
- 5 行政活動を評価すること自体が難しい (114、40.6%)
- 6 上司を評価することにつながる (3、1.1%)
- 7 労働強化につながる (8、2.8%) 8 行き過ぎた効率化につながる (70、24.9%)
- 9 悪い面はない (23、8.2%)
- 10 その他 (34、12.1%) 11 わからない (11、3.9%)
- 回答なし (7、2.5%)

「行政評価」のデメリットとしてあげているのは、行政活動を評価すること自体が難しい、一部の職員の負担が大きくなると考えられる、行き過ぎた効率化につながる、仕事量が増えるをあげている。

Q12 杉並区で行われる「行政評価」に対し、あなたの要望として最もあてはまると思うもの一つにをつけて下さい。

- 1 評価についてもっと勉強したい (13、4.6%)

- 2 評価に関する研修等を区でやってほしい (41、14.6%)
- 3 区長からの詳しい説明が欲しい (7、2.5%)
- 4 評価担当者からの詳しい説明が欲しい (32、11.4%)
- 5 もっと評価に関する情報が欲しい (90、32.0%) 6 その他 (32、11.4%)
- 7 特に要望はない (39、13.9%) 8 わからない (6、2.1%)
- 回答なし (20、7.1%)

行政評価への要望では、 もっと評価に関する情報がほしい、 評価に関する研修等を区でやってほしい。

Q13以下の「アセスメント」「行政評価」「政策評価」「事務事業評価」「人事評価」という言葉にどのようなイメージをお持ちですか。項目ごとに、あてはまるもの全て、空欄に をつけて下さい。 はいくつでもかまいません。

	アセスメント		行政評価		政策評価		事務事業評価		人事評価	
親しみがある	35	12.5%	9	3.2%	10	3.6%	19	6.8%	9	3.2%
難しそう	124	44.1%	156	55.5%	162	57.7%	88	31.3%	73	26.0%
数値的	59	21.0%	75	26.7%	49	17.4%	137	48.8%	31	11.0%
新鮮味がある	27	9.6%	29	10.3%	46	16.4%	10	3.6%	4	1.4%
嫌な感じ	21	7.5%	22	7.8%	14	5.0%	21	7.5%	122	43.4%
わかりやすい	13	4.6%	15	5.3%	17	6.0%	35	12.5%	23	8.2%
抵抗感がある	33	11.7%	35	12.5%	27	9.6%	24	8.5%	125	44.5%
受け入れやすい	36	12.8%	22	7.8%	27	9.6%	41	14.6%	12	4.3%
金銭的	3	1.1%	19	6.8%	18	6.4%	48	17.1%	13	4.6%
良い感じ	34	12.1%	13	4.6%	15	5.3%	8	2.8%	3	1.1%

印象度としては、行政評価では、 難しそう、 数値的というイメージが強い。